

【商品名】コパイバ樹液 【定価】¥5,000 (税抜)

原材料 食用コパイバ樹液

添加物 なし

原産国名 ペルー

栄養成分表示 (27g 当たり) : 熱量 236kcal、たんぱく質 0g、脂質 26g、炭水化物 0g、食塩相当量 0g

【製造工程】 オイル採取 (コパイバの木に浅く穴をあけポリ塩化ビニルのチューブを穴に挿入し、チューブ先端に採取用の容器を当てて、水の混入を防ぎながら、流れ出てくる樹液や樹脂を集める) ⇒ 輸送用容器へ充填 ⇒ 加工工場へ搬送 ⇒ 受入検査 ⇒ 計量 ⇒ 分析 ⇒ 混合 (均質化) ⇒ 濾過 ⇒ 充填・包装 ⇒ 保管

【コパイバとは】

- コパイバ (コパイフェラ・オフィシナリス) の木から採取された樹液や樹脂が混合した未精製の液体で、オイル成分を多く含む。伝統的に生薬やランプの燃料などに利用されてきたが、近年では香水、石鹸、化粧品などに使われている。ペルー及びブラジルでは、健康食品としての販売実績があり、米国では食品添加物として承認されている。
- 千葉県健康福祉部薬務課監視指導班ホームページの「医薬品の効果効能を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) リスト」に、コパイバ・オフィシナリス (Copaiba officinalis) 樹脂及びコパイバ・ラングドルフィ (Copaiba langsdorffii) 樹液が記載されている。
- 化粧品としての用途 : コパイバ樹液又は樹脂 (成分番号 556488、表示名称 コパイフェラオフィシナリス樹脂 INCI 名 Copaifera Officinalis (Balsam Copaiba) Resin、定義 本品は、Copaifera officinalis から得られる樹脂である。

【主な効能】

- 鎮痛、消炎、抗菌、抗真菌、抗腫瘍、分泌物の乾燥、細胞再生、外傷治癒、胃管の保護、便通改善、筋肉弛緩、消毒

【主な用途】

- 局所的な痛み止め、皮膚炎、傷薬、発疹、ニキビ、虫刺され、腫物、乾癬、胃潰瘍、潰瘍性大腸炎、炎症、内部外部感染症、真菌感染症、うがい薬、歯磨き、

【主なファイトケミカル】

- 全体の 15%程度が精油成分。主な精油成分は、β - カリオフィレンを中心としたセスキテルペン。これ以外にも α - カリオフィレン、β - ビサボレン、α - ベルガモテン、γ - ムウロレン、コパエン、β - エレメン、α - セリネン等が含有されている。

【標準的な使い方】

- 水等の飲料に希釈して摂取する。キャリアオイルで4倍に希釈して肌に塗る。

【注意】

- 目や粘膜に直接触れないようにして下さい。●肌に合わない場合は炎症を起こすことがあります。●一度に 5ml 以上摂取すると、めまいや吐き気を起こすことがあります。

内容量 (NET)	27g	容器込み重量	110g
容器 W*D*H	47mm × 47mm × 185mm	JAN CODE	4562393000747
ボトル (内箱) / W*D*H	290mm × 175mm × 150mm	ボトル入数 / ボトルごとの重量	24 本 / 2.8Kg
ケース (外箱) / W*D*H	380mm × 245mm × 250mm	ケース入数 / ケースごとの重量	48 本 / 5.8kg
賞味期限	製造日から 18 カ月	アレルギー表示	必要なし
遺伝子組換の有無	なし	容器材質	ガラスボトル、PP キャップ、紙ラベル
原料原産国	ペルー	加工者 (小分け)	NPO 法人アルコイリス
販売者	株式会社アルコイリスカンパニー		
保存方法	高温及び直射日光を避けて保存して下さい。開封後は冷蔵保存して下さい。		

2019年8月26日